

キラリやまもと！ みんなの希望と笑顔輝くまち

広
報

やまもと

Yamamoto Public Relation

1 2013
No.398
月号

【今月の主な内容】

- 2 年頭のあいさつ
- 5 山下地区災害公営住宅 安全祈願祭・工事着手式
- 6 夢と希望にあふれた新しい山元町
～「こんな町に住んでみたい」絵画展～
- 12 やまもとホットニュース
- 20 くらしの情報
- 24 平成24年分所得申告相談日程
- 28 宮崎県「若人の絆！復興支援事業」
太陽の国から元気を届けに！

『本格復興の幕開け』
(四方山山頂展望台より)



後世に誇れるまちづくりを目指して

山元町長
齋藤 俊夫

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
あの大震災から早2年目の春を迎えました。未だ震災の爪痕は残り、今なお仮設住宅等で暮らしておられる皆様を始め、多くの方々にとりまして、また特別な思いで新年をお迎えになられたこととお察しをいたしております。
町は今、多くの皆様方のご理解とご支援を賜り、お陰様で町内の至る所で復興の槌音が感じられるまでになりました。山元町震災復興計画に基づく本格的な復興は、いよいよ、これから佳境に差し加かってまいります。私は、今まで以上に皆様との絆を大切に、ともに手を携え、心をひとつにして取り組むことが、何よりも町の復興・再生を果たす近道であると確信しております。

今年、復興・再生に向けた準備段階から、具体的な事業実施に移行する1年となります。新駅を中心とした新市街地形成の核をなす第一期災害公営住宅の建設工事も順調に進んでおります。春には、県内のトップを切つて一部入居が予定されるなど、被災された方々の生活再建が一步步ではあります、着実に前進を見せております。

新駅と一体となった新市街地整備に必要な用地取得や造成工事、JR常磐線についても新路線での用地買収が始まるなど、復興に向けた動きが本格化してまいります。

さらに、皆様との協働による「復興まちづくり協議会」のご意見等も踏まえながら、少子高齢化時代に対応できる利便性の高い新市街地の形成を図るべく、諸施設等の整備促進と、一日も早いJR常磐線の再開に向け関係者一丸となって取り組んでまいります。

地域ブランドや農業基盤の復興・再生面では、いちご団

地化整備による大型ハウスの完成も待たれ、今年の秋までには36戸のいちご栽培農家による丹精込めた「仙台いちご」が復活し、市場に出荷できる見通しとなりました。また、農業関係者のお力添えにより、水田の除塩やガレキの撤去作業も着実に進捗しております。水田作付け可能面積の割合も全体の68%に増え、この秋には、あたり一面が黄金色に首を垂れる稲穂の広がりがまぶたに浮かぶようです。

また、現行制度上、救済措置がない被災者の方々に対する町独自の支援策として、第一種から第三種災害危険区域内の世帯を対象に、国の補助が受けられない町内での早期移転世帯に対する移転費補助や住宅ローンの利子補給、また、町内での単独移転世帯に対する一定の支援等も検討してまいります。

一方、これからの町の復興・再生までの道のりは、大変厳しく、幾多の困難が待ち構えていると覚悟をいたしております。私は、一刻も早い町の復興・再生を実現するため、町民の皆様と心をひとつにし、いわば、山元町の限りの地域力を結集し、全身全霊を傾注しながら各種の復興事業に鋭意取り組んでまいります。

これらの困難を乗り越えたとき、やがて、そこには必ずや「後世に誇れるまちづくり」を果たした山元町の姿があると確信いたしております。町民の皆様の引き続きのご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、本年が皆様方や町全体に取りまして更なる飛躍の年となりますことをご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



今年は巳年

また、へびは、成長の過程で脱皮を繰り返すことから、「再生と復活」の象徴ともなっています。
山下・坂元新駅周辺地区の都市計画決定、山下地区災害公営住宅建設工事の着手など、復興に向け着実に歩みを進めるわが町。今年、はへびにあやかり、一日も早く大震災から脱皮し、新たな町の再生・復活を遂げる、そんな年にしたいものです。

まちづくりにスピード感を持って



山元町議会議員
阿部 均

町民の皆様には、新年を迎えられ心からお慶び申し上げますとともに、平素から議会に対し温かいご理解と格別なるご支援、ご協力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

われわれ議員も2年目を迎え、あの忌まわしい「東日本大震災」からも、早2年が経過しようとしております。豊かな自然に恵まれた美しい山元町から、多くの尊い人命とともに、祖先から営々と築いてきた生活基盤が一瞬にして奪い去られ、今なお仮設住宅などで不自由な生活を続けかねない苦境に立たされています。

しかし、今の危機的状況を、後世に誇れるまちづくりに向けた最大のチャンスと捉え、震災によって失われたかつての私たちが愛した豊かな郷土を一刻も早く取り戻したいと考えております。そのためには、みんなで力を合わせ、町の早期復興・再生に向け、今年こそ「チーム山元」として心ひとつにし、災害公営住宅の建設をはじめ、防災集団移転促進事業や復興まちづくり事業、さらには、JR常磐線の早期復旧とともに、新駅を核とした新市街地の形成など、膨大な復旧・復興事業を迅速かつ着実に取り組むことにより、将来、「山元町に住んで良かった」と心から実感できる、安全・安心なまちづくりにスピード感を持った対応をしてまいります。

また、教育委員会では、子どもたちの健やかな成長とより充実した教育を目指し、将来の展望に立った学校のあり

方について昨年来検討を重ね、来年度から坂元小学校と中浜小学校を統合することとし、今後も学校再編に向けた取り組みのもと、子どもたちにとって良好な学校生活を送れる環境づくりを目指すことに期待しております。

議会では、基本条例制定から3年を迎える中、「町民に身近な議会」「町民に開かれた議会」を基本として、傍聴アンケートを実施するとともに、議会報告会・懇談会を開催し、議会・町政に対するご意見、ご要望等をいただくとともに、FMりんごラジオによる本会議を生中継放送し、議会活性化に向けた推進をしたところです。

昨年は、住民の立場にたった執行機関の監視役とし、復興事業のひとつである坂元災害公営住宅にかかる議案を2度にわたり否決するという事態にいたしました。これを機会に再スタートと捉え、今後議会の役割は、この大震災を尊い教訓として決して忘れることなく、住民の代表として二元代表制の一翼を担い、執行機関と議論を重ねるとともに、町民が安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、一日も早い復興と郷土の再生に議会が持つ権能を十分に發揮し、住民福祉の向上に議員一丸となって努力を続けてまいります。

今年も、皆様には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

初春
本年もよろしく
お願いします

山元町役場
副町長 平 間 英 博
副町長 成 田 隆 一

山元町議会

副議長 後 藤 正 幸
議員 青 田 和 夫
岩 佐 哲 也
渡 邊 計 也
菊 地 八 朗
竹 内 和 彦
遠 藤 龍 之
齋 藤 慶 治
佐 藤 智 之
岩 佐 豊
伊 藤 隆 幸
佐 山 富 崇
(議席順)





新たな学校づくりの確かな道筋を

山元町教育委員会教育長
森 憲一

また山元の四季は巡り、新しい年を迎えました。大震災から2年近く経ちましたが、皆様方のご支援と心遣いによりまして、町は復旧から復興へ向けて歩み出しています。皆様方のお力添えに心よりお礼申し上げます。

さて、小・中学校や生涯学習施設は、法面崩落、部材落下等により使用不可の状態も見られましたが、多くは復旧し、現在、坂元小学校のプールや体育館等の再建に取り組んでいます。中央公民館は復旧工事が完了、体育文化センターも再開に向け準備中です。今後も、さらなる学習機会の提供やスポーツ環境を整え、学習成果を生かす機会の充実に努めます。

私たちの使命は、子どもたちが先生方と真剣に向き合い、信頼関係で強く結ばれ、日ごとに基礎・基本の学力を身につけることで、これからの社会を生き抜いていける原動力につながる資質を育てることであると考えています。未曾有の震災は、学校と地域との繋がりの大切さを再認識させ、今進めています。学校教育環境見直し等に向けて大事な原点であると受け止めています。現在、4つの小学校が併設状態にあります。1校舎に2つの学校が存在することで、児童たちはもちろんのこと、保護者の皆様や地域の方々、そして、教職員にもご負担をおかけしています。それにもかかわらず、皆様方には、児童の健やかな成長のために日々努力されていることに改めて心から敬意を表するものです。

教育委員会では、この併設状態の解消を図るべく鋭意検討を進め、昨年、坂元小学校と中浜小学校を平成25年度統合とする決定をし、今後は、山下小学校と山下第二小学校の検討を進め、年度内には方向性を決める予定です。皆様方には、将来の山元町を担う人材の育成に大局的観点からご理解とご協力をお願いするものです。

生涯学習社会の構築についても、震災直後から行政・学校および地域の方々との協働による避難所運営時の力強い地域力を礎として、復旧復興期にふさわしい各種プログラムの充実に努めます。併せて、埋蔵文化財発掘事業もJR常磐線予定地や新市街地を中心に迅速に遂行してまいります。放射能に関しては、基準値を超えていた小・中学校の除染に続き、深山山麓少年の森等の除染を進めるとともに、今後も、放射線量測定や学校給食食材検査についても継続し、安全・安心を確保してまいります。

私は、山元町の教育に関わる皆様の願いを胸に、晩年を磯浜で過ごされた志賀潔博士の「自ら信ずるところ篤ければ、成果自ずから至る」の精神を持って、新たな学校づくりの道筋を確かなものにするために、保護者の皆様や地域の方々、そして教職員と手を携えて粘り強く歩んでいく覚悟です。皆様方には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、ますますのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

歳時記

「年越しそば」

1年の締めくくりに食べられる年越しそば。江戸時代中期商家を中心に毎月末にそばを食べていた「晦日そば」の名残りだと考えられています。

年越しそばの由来については、「そばは細く長いことから、長寿を願って食べるとする説」「金銀細工師がそば粉を練った団子で散らかした金粉を集めたことから、そばは金を集める縁起物とする説」「そばは切れやすいことから、1年間の苦労を切り捨て翌年に持ち越さないよう願って食べるとする説」など、さまざまな説があります。

また、薬味のネギについても意味があり、1年間の疲れをねぎらう意味の「ねぎ」やお祓いをする神職の「禰宜」という言葉にかけ、1年間の頑張りをねぎらい、新年の幸せを祈願する、という思いがこめられているそうです。



心をひとつに



チーム山元

復興へのあゆみ

山下地区災害公営住宅

安全祈願祭・工事着手式

11月27日(火)、県内トップを切って、宮城県が本町の委託を受けて発注した山下地区災害公営住宅の第1期整備分について、安全祈願祭および工事着手式が執り行われました。

工事着手式には、復興庁をはじめ、国土交通省、県や町、工事関係者など約50人が出席。

式典で齋藤町長は、「被災した多くの住民が待ち望んでいた災害公営住宅を、県内最速で着手できたことは、被災者の生活再建に向けて励みになります」とあいさつし、橋本潔県土木部長とともに鉄入れの儀を行い、工事の安全と早期完成を祈願しました。



工事の安全と早期完成を祈願



■敷地面積 約1.2ヘクタール

■整備戸数

間取り	整備戸数	備考
2DK(約55㎡)	11戸	木造平屋
2LDK(約65㎡)	9戸	木造平屋
3LDK(約80㎡)	6戸	木造2階建

復興まちづくり協議会の設立に向けた住民懇談会を開催

町では、先月1日(土)浅生原公会堂で、協議会設立に向けた住民懇談会を開催しま

今回着手する災害公営住宅は、県産材木の使用や高齢者・障害者に配慮したバリアフリー設計を採用しており、4月以降の入居開始を予定しています。

☎ 37-0598
震災復興整備課

した。

懇談会では、参加者がグループに分かれ、現在町が抱える課題や復興のビジョンなどについて話し合いました。そのなかで、今後町が元氣を取り戻すためにはどんなことが必要か、新駅や農業、町での暮らしに関わる全てのことにについて活発な意見が交わされました。中でも、「このような話し合いの場に、男女問わず、子どもから大人まで幅広い世代に参加してもらいたい」といった意見が多く出されました。

復興まちづくり協議会は、被災された方をはじめ、新市街地を利用する地域の皆さんが主体となり、行政と協働して将来のまちづくりを考えていくための組織です。ご興味のある方は、担当課までお問い合わせください。

☎ 37-0497
震災復興企画課

県道相馬―亘理線整備に係る地権者への測量調査立ち入り説明会を開催します

県道相馬―亘理線の整備に係る測量調査を実施するため、県道隣接地権者の皆さんに対し、立ち入り調査にご協力いただくための説明会を次の日程で開催します。

対象者には個別に開催の通知をしますが、地権者以外の方も参加できますので、ご興味のある方は会場にお越しください。

日時 1月27日(日)
・午前の部 10時～
・午後の部 14時～
場所 中央公民館

☎ 022-297-4316
宮城県仙台土木事務所

シリーズ 「安全な工事のために」④

今月号は、農林水産省東北農政局亶理・山元土地改良建設事業建設所より、「排水路と農地海岸堤防の復旧工事」についてご紹介します。

はじめに、農林水産省が実施中の亶理山元地区特

定災害復旧事業においては、現在、町内の落し堀排水路、鷲足川排水路、高瀬川排水路および牛橋河口堤防や揚水機場の復旧など18件の工事発注を行い、地震や津波で壊れた区間において現在鋭意施工中です。



工事中の落し堀排水路

続いて、亶理・山元農地海岸特定災害復旧事業についてご紹介します。

農林水産省では、宮城県亶理町および山元町の3海岸(鳥の海海岸、吉田砂浜海岸、須賀海岸)の堤防延長約9.5 km、防潮水門2カ所および防潮樋門4カ所を

須賀海岸堤防の施工状況



施工前(平成24年4月)



施工中(平成24年11月)

町民の皆さんには、工事にあたっての調査や借地などにご協力いただき、大変感謝申し上げます。早期の復旧を目指し、安全第一で工事を進めてまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

東北農政局 亶理・山元土地改良建設事業建設所 ☎33-1301
山元町工事安全協議会連絡会事務局(まちづくり整備課 施設管理班) ☎37-5111

心をひとつに ～チーム山元 復興へのあゆみ～

夢と希望にあふれた新しい山元町

～「こんな町に住んでみたい」絵画展～

町では、震災からの復旧・復興のために、安全性と利便性を兼ね備えた新しいまちづくりを進めています。そこで、町内の小・中学生の児童・生徒を対象に、「こんな町に住んでみたい」をテーマに絵画作品を募集したところ、490点もの応募がありました。今回、その中から「各学年の部」の受賞作品をご紹介します。町の将来を担う子どもたちが思い描く“夢と希望にあふれた山元町”を、ぜひご覧ください。

小学4年の部 最優秀賞



山下第二小学校 さいとう あおい
齋藤 葵さん

優秀作品

小学5年の部 最優秀賞



山下小学校 わたなべ ひな
渡邊 妃菜さん

優秀作品

小学6年の部 最優秀賞



坂元小学校 おおつか りゅうせい
大塚 琉生さん

優秀作品



さとう ゆな
佐藤 由奈さん
(坂元小学校)



さいとう たまえ
齋藤 圭映さん
(山下第二小学校)



わたなべ の
渡邊 志乃さん
(山下第二小学校)



みうら あやね
三浦 彩音さん
(山下小学校)



あべ
阿邊 ほんのかさん
(坂元小学校)



かげやま すずか
景山 涼香さん
(山下第一小学校)

中学1年の部 最優秀賞



やまかみ あい
山下中学校 山上 愛さん

優秀作品

中学2年の部 最優秀賞



さとう いつき
坂元中学校 佐藤 樹さん

優秀作品

中学3年の部 最優秀賞



もり あやか
坂元中学校 森 彩花さん

優秀作品



きたじま たける
北島 岳さん
(山下中学校)



さとう はやと
佐藤 颯人さん
(山下中学校)



きしだ まさき
岸田 優生さん
(山下中学校)



あおた まや
青田 真弥さん
(坂元中学校)



いわさ このみさん
岩佐 このみさん
(坂元中学校)



へんみ まこ
遼見 真子さん
(坂元中学校)

事業計画調整室 ☎29-8004(内線712)

伊藤さんは、平成4年10月に保護司に委嘱されて以来20年間にわたり、犯罪や非行をした方の改善更正と犯罪の予防活動に尽力した功績が認められ、今回の表彰となったものです。

「この20年間、担当した方々とは、常に同じ目線での対応に心がけてきました。これまで続けることができたのは、家族はもとより、地域の皆さんや保護司の仲間の協力のおかげ」と振り返る伊藤さん。今回の表彰については、「表彰されたなりに責任も伴いますので、気を引き締めて、引き続き、地域のために頑張っていきたい」と今後の抱負を語っていました。



**更正と犯罪の
予防活動に尽力
法務大臣表彰**

保護司
伊藤 長栄氏(山寺区)

町民バス運行改善に向け、新委員による検討を開始

町民バス「ぐるりん号」は、平成11年4月より運行を開始し、震災後は仮設住宅を経由して運行する等、町民の方々の交通手段の確保を図ってきました。運行路線の見直し等については、平成22年9月に立ち上げた「山元町地域公共交通会議」において検討を行ってきましたが、当会議は平成24年9月をもって2年の任期を終了しました。

このことから、より良い公共交通の実現に向けた検討を行うため、11月20日(火)、公募委員、警察等の関係機関を含む、新たな「山元町地域公共交通会議」(第1回目)を開催し、齋藤町長から委員となつた方々(21人)に対して委嘱状が交付されました。

会議では、委員長である齋藤町長から職務代理者および専門部会委員(13人)の指名があり、職務代理者に高橋清次委員、専門部会長に千石一夫委員が指名され、町民バスの現状と見直しの方向性について確認が行われました。

また、今後は、専門部会において、JR常磐線の浜吉田・



より良い公共交通を目指します

どうぞ町民バス「ぐるりん号」をご利用ください。

◇山元町地域公共交通会議って?

道路運送法の規定により、地域の現状に即した運送サービスの実現に必要な事項を協議する場として定められた機関です。その下部組織として設置する「専門部会」において素案段階からの検討を行います。

※構成員：町長、利用者の代表、学識経験者、地域を管轄する道路管理者の指名する者など

※任期：委嘱の日から2年間(平成24年11月20日～平成26年11月19日)

巨理駅間の運転再開に対応した町民バスの運行や、復興の状況に対応した運行路線の見直し等について検討を行うことが確認されました。

鈴木敏勝区長は、「区民はとも喜んでいきます。新築した公会堂に備品も整い、今後地域のコミュニティ活動も



このコミュニティ助成事業は、宝くじの普及広報事業費を財源として、コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報を図ることを目的として実施されているものです。

東日本大震災に関するアンケート調査実施のお知らせ

町では、東日本大震災の被害状況をはじめ、地震発生後の行動や災害対応、復旧対策等の実態に基づき、その教訓を整理し、後世に伝えるとともに、今後の防災対策や防災教育等に役立てるため、町民の方々と災害時に支援をいただいた関係者の皆さんに對するアンケート調査を実施します。

今月もしくは来月、郵送にてご回答をいただく形を予定していますので、皆さんのご理解ご協力をお願いします。

☎ 危機管理室
29-80002(内線212)

企画財政課企画班
37-1118(内線228)



完成した公会堂をバックに、笑顔の鈴木区長

ますます充実できます」と笑顔で話していました。

シリーズ「農地復旧」⑦

本町では津波被害を受けた農地の復旧工事を行っています。工事は冬期も継続して実施します。

また、工事工程の後半、耕起作業終了後に除塩するため、田の湛水を行います。通常冬期、田に水を張ることはありませんが、除塩に必要な作業となりますのでご了解ください。

なお、湛水することに伴い、通常冬期に使用しない用排水路やパイプラインも使用しますので、ご理解ご協力をお願いします。

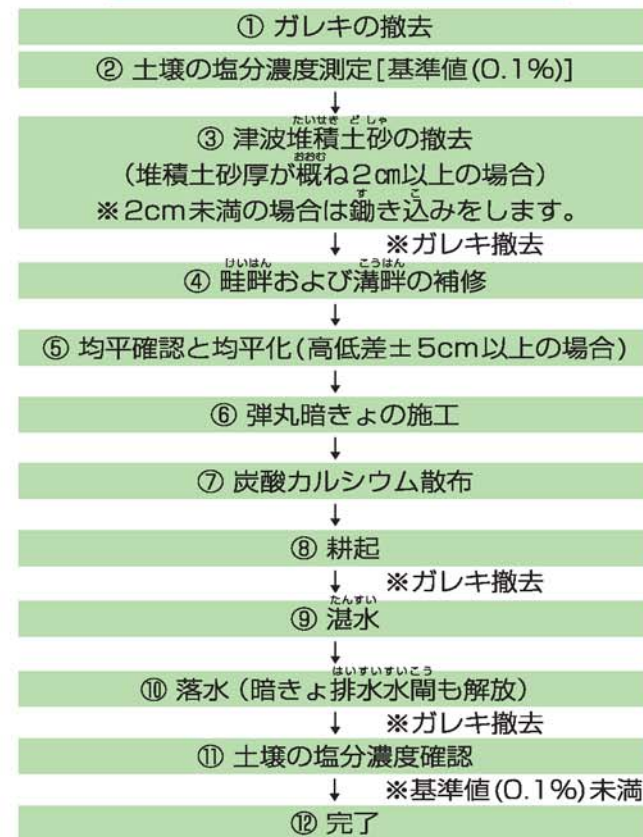
◆全体の復旧率

- ・平成23年度 16.4%
- ・平成24年度(見込み) 40.0%



湛水された水田

田の復旧工事の標準的な工程



☎ 産業振興課 農地整備班 ☎ 37-1119(内線235)

沿岸部農地等の震災復興推進を 村井知事に要望!

11月26日(月)、齋藤町長は、阿部議長をはじめとする議員とともに県庁を訪れ、村井知事に対し、農地整備事業(ほ場整備事業)の採択による震災復興推進について、要望活動を行いました。

■要望事項

① 本町沿岸部の農地被害は甚大で規模も膨大なことから、県が主体となつて、事業採択に向けた合意形成に取り組み、平成25年度のはじめに県営事業として事業採択が受けられる

ようにすること

② 事業の終期を延長するなど、十分な事業期間が確保できるよう、国へ働きかけること

村井知事からは、次のとおり力強い回答をいただきました。

○ 平成25年度の早い時期に事業採択が受けられるよう努力する。事業は、他のまちづくり復興事業と整合をとる必要があるため、合意形成等は、町が主体的にお願いしたい。県として最大限の支援を惜しまない。

○ 事業期間の不足が見込まれるのは、被災自治体共通の課題として認識している。期間内完了に努力した上で、国に対し働きかけを行う。

町では、これからも県や関係機関の協力を得ながら、早期の復旧・復興に全力で取り組んでまいります。

☎ 産業振興課 農地整備班
37-1119(内線235)



村井知事に要望書を手渡し、農地復興を強く要望

町内放射線関連情報

■空間放射線量測定結果の推移

問 危機管理室 ☎ 29-8002(内線215)

町では、町内24カ所で毎日、空間放射線量の測定を実施しています。現在のところ、測定値に大きな変化が見られないことから、震災直後から前月までの測定値の推移をお知らせします。なお、毎日の測定結果については、町ホームページに掲載しているほか、りんごラジオ(80.7MHz)でもお知らせしています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

区分	測定施設	測定開始日	測定最高値	震災後1ヵ月	震災後3ヵ月	震災後6ヵ月	震災後10ヵ月	震災後12ヵ月	直近3ヵ月		
		H23.3.14	H23.3.16	H23.4.11	H23.6.16※3	H23.8.11	H24.1.11	H24.3.12※5	H24.10.11	H24.11.12	H24.12.11
町施設	役場	0.41※2	1.59※2	0.16※2	0.06※2	0.09	0.13	0.11	0.15※7	0.14※7	0.14※7
	北保育所※	—	—	—	0.16	0.16	0.13	0.11	0.09	0.07	0.08
	南保育所※ (老人憩いの家)	—	—	—	—	0.26	0.16	0.13	0.10	0.09	0.08
	坂元支所	—	—	—	0.15	0.15	0.28	0.12	0.09	0.08	0.08
	中央公民館	—	—	—	0.22	0.12	0.12	0.09	0.05	0.06	0.05
小・中学校等	少年の森※	—	—	—	0.39	0.25	0.22	0.21※6	0.13	0.15※10	0.15
	山下第一小学校※	—	—	—	0.04	0.12	0.11	0.08	0.08	0.07	0.07
	山下小学校※ (山下第二小学校)	—	—	—	0.15	0.21	0.15	0.11	0.06	0.07	0.06
	坂元小学校※ (中浜小学校)	—	—	—	0.26	0.23	0.19	0.14	0.12	0.10	0.12
	山下中学校	—	—	—	0.14	0.26	0.19	0.25	0.06	0.05	0.05
その他施設等	坂元中学校	—	—	—	0.21	0.32	0.24	0.26※6	0.17	0.09※11	0.10
	山元支援学校※	—	—	—	0.21	0.22	0.16	0.18	0.12	0.12	0.10
	やまもと幼稚園※	—	—	—	0.24	0.16※4	0.15	0.14	0.08	0.08	0.08
	ふじ幼稚園※、※9	—	—	—	—	—	—	—	0.04	0.04	0.04
	工房地球村	—	—	—	0.18	0.13	0.11	0.10	0.06	0.05	0.06
	久保間児童遊園※	—	—	—	—	—	0.47	0.43	0.32	0.31	0.33
	上平消防ポンプ置場前	—	—	—	—	—	0.25	0.22	0.15	0.13	0.13
	坂元駅前	—	—	—	—	—	0.15	0.15	0.07	0.09	0.08
	山下駅前	—	—	—	—	—	0.12	0.10	0.11	0.08	0.08
	西牛橋(西)バス停前	—	—	—	—	—	0.12	0.11	0.08	0.08	0.09
	中山杉内バス停跡	—	—	—	0.34	0.30	0.27	0.25	0.20	0.20	0.21
	旧中山仮設住宅バス停前	—	—	—	—	—	0.47	0.26	0.18	0.18	0.18
	笠野北須賀踏切※8	—	—	—	—	—	—	—	0.19	0.17	0.17
	真庭区民会館	—	—	—	—	0.17	0.13	0.14	0.11	0.10	0.08

【注】上記の値は、町職員等が簡易型環境放射線モニタにより測定したものの(※2を除く)。

※1: 50cm、それ以外は1mの高さでそれぞれ測定したもの

※2: 東北電力が測定したもの

※3: 役場駐車場を含め、町内14カ所で測定開始

※4: 休園日につき、8月10日の測定値を採用

※5: 3月11日が日曜日のため、12日の測定値を採用

※6: 休(館)校日につき、3月13日の測定値を採用

※7: 可搬型モニタリングポストの測定値

※8: 6月14日から測定開始

※9: 9月6日から測定開始(9月5日までのふじ幼稚園の

測定値は真庭区民会館として記載)

※10: 休館日につき、11月12日の測定結果を採用

※11: 除染作業開始のため、測定ポイントを変更しています。

■水道水放射性物質測定結果

問 上下水道事業所 ☎ 37-1120(内線251)

水道水の放射性物質測定結果は、下記のとおり「不検出」となっていますので、安心してご使用ください。

(単位: Bq/kg)

採取場所	採取日	放射性ヨウ素 (I-131)	放射性セシウム	
			Cs-134	Cs-137
仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場(白石市)	12/18	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.3)	不検出 (検出下限値0.4)
山元町横山・小平 山下・坂元 深井戸	12/18	不検出 (検出下限値0.5)	不検出 (検出下限値0.6)	不検出 (検出下限値0.7)

【参考】4月から、食品衛生法に基づく飲料水の基準値が10Bq/kgに設定されたことを受けて、水道水については放射性セシウムの管理目標値として10Bq/kgが設定されました。また、放射性ヨウ素については半減期が短く、規制値を設定する必要性が乏しいことから、基準値の設定対象としないことになりました。

ネズミが増えています！

冬に入り、町内でネズミ出没の苦情が増えています。ネズミはバクテリアなど様々な病原菌をまき散らす動物で、ネズミに寄生するダニやノミによって媒介される病気もあります。



また、家具や食品、配線コード・ガス管などもかじるため、漏電による火災を引き起こす恐れもあります。

ネズミ対策の基本として、食べ物を床に直置きしない等ネズミの住みにくい環境を作りましょう。

■家庭でできるおもなネズミ対策

1 食べ物はきちんと片づける

食べ物はフタ付の容器に入れ、戸棚や冷蔵庫に収納しましょう。ペットのエサもきちんと収納しましょう。

2 侵入経路をふさぐ

ネズミは建物の基礎部分の通風口や扉の隙間、壁のひび割れた部分などから侵入します。トタン板や金網などでふさぎましょう。

3 巣になりそうな場所や物をなくす

ネズミは押し入れ、天井裏や壁の隙間などに巣を作ることがあります。新聞、雑きん、ビニール類などを巣の材料にするので、建物内の不要なゴミ類はきちんと清掃しましょう。

その他、市販の駆除器具や駆除剤を使う方法があります。駆除剤等を使用する際は説明書をよくお読みのうえ使用しましょう。

問 町民生活課 生活班
☎ 37-1112(内線123)

山元町成人式のご案内

日時 1月13日(日) 14時～
※受付13時～
会場 中央公民館大ホール
対象者 平成4年4月2日
～平成5年4月1日生まれの方
※山元町出身者で、町外にお住まいの方も出席できます。

問 生涯学習課 ☎ 37-5116(内線424)

平成25・26年度分
入札参加資格審査
申請の受付

平成25・26年度に町が実施する競争入札に参加を希望する方の資格審査申請の受付を実施します。

申請区分

- 建設工事
- 測量・建設コンサルタント等
- 物品・買入・役務の提供等

受付期間
2月4日(月)～15日(金)

※土・日・祝日を除く

受付時間
午前 9時～12時
午後 13時～16時

受付場所
役場仮庁舎2階
第4会議室
提出書類 持参(郵送不可)
提出書類 中央公契連統一様式に準ずる

その他
○ファイルは業種区分ごとに色指定されていますので、ご注意ください。

○提出する書類等の詳細については、要領をご覧ください。企画財政課前にて配布または町ホームページからダウンロードすることもできます。

問 企画財政課 財政班
☎ 37-1118(内線224)
http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/keiyaku/youryou.html

110番を正しく
利用しましょう

110番は、県民の皆さんが、事件や事故の「被害に遭った時」「目撃した時」などに、ただちに警察官を現場に急行させ、犯人の検挙や事件の処理などを行うための「緊急通報用電話」です。しかし、その通報の約3分の1は、緊急を要しない相談・照会などが占めており、緊急な事案発生時に対処できなくなる恐れがあります。このため、警察に対する運転免許更新手続きや警察署の電話番号などの照会、その他の要望・相談については、次の番号をご利用ください。

○相談専用ダイヤル
022-2266-9110

○相談デスク
022-227-4110

なお、メールによる要望・相談については、県警ホームページの投稿フォームからお願いします。

110番の正しい利用について、皆さんの協力を願います。

やま
こち山
こちら山元町駐在所
駐在さん通信

“復興の槌音”を自らの目で

復興状況見学会

昨年11月17日(土)、復興まちづくりに関心のある方や新市街地への移転を検討している方を対象とした町主催による復興状況見学会が開催されました。

自らの目で、町の復興状況を感じてもらおうと、今回初めて企画されたこの見学会には、短期間の募集にもかかわらず、町内外から定員上限いっぱいの60人が参加。参加者は、町担当職員などの案内により、防潮堤建設現場(牛橋公園東側)、先端技術展開事業実証場のトマト・イチゴ施設(山寺字桜堤)、新山下・坂元駅周辺造成団地予定地の4カ所を、約2時間にわたり見学しました。

各現場では、事業内容や計画の概要説明が行われ、参加者は熱心に耳を傾けるとともに、各所で活発な質問が飛び出すなど、新たな町づくりへの関心の高さがうかがえる見学会となりました。

町では、今後も事業の進捗状況により、同様の見学会を実施する予定ですので、ご案内の際にはぜひご参加ください。



新山下駅周辺地区の「市街地のイメージ図」を前に、説明に聞き入る参加者

柔道を通じ、新たな絆を育む

山元町柔道スポーツ少年団が招待を受け、埼玉で合同練習に参加



柔道を通じ、交流を深めました

昨年10月20日(土)、21日(日)の2日間、山元町柔道スポーツ少年団が埼玉県NPO法人「ピナクル柔道クラブ」の招待を受け、同県本庄市内などで開催された合同練習会に参加しました。

「ピナクル柔道クラブ」とは、同少年団メンバー保護者の仕事のつながりで、山元町の被害状況を知った同クラブ関係者が、昨年5月、同少年団に柔道着や学用品などの支援物資を届けて以来交流があり、今回は、同クラブから被災地支援の一環で、毎年開催する合同練習会に滞在費など無償で招待したい旨の提案はあり、実現したものです。

当日の合同練習会には、同少年団から男女10人が参加。埼玉県や東京、長野などから参加した約240人の参加者とともに、かかり稽古や乱取りなどの練習に汗を流しました。

始めのうちは、初対面の大勢の参加者に緊張気味だった子どもたちも、練習を通じてあっという間に打ち解け、互いに刺激を受けながら一生懸命練習に取り組みました。

同少年団キャプテンの荻原康平さんは、「普段できない関東圏の強い選手と練習をすることができてとても良い経験になりました。また、柔道仲間がいっぱいできてうれしいです」と、笑顔で当時を振り返りました。

今回の支援を企画した同クラブの笠原副理事長は、「町が震災からの復興を遂げたら、ぜひ山元町で柔道合宿を実施したい」と話し、同少年団で指導にあたる南條幸夫さん(牛橋区)は、「せっかくできたご縁。未永く交流を続けていきたい」と話していました。



支援に対し、お礼の言葉を述べる子どもたち

【お詫びと訂正】

広報やまもと12月号「やまもとホットニュース」左記の誤りがありました。お詫びしますとともに、訂正いたします。

◇24ページ

第2回

「心をひとつに！山元町ふれあい産業祭」

【誤】

先月23日(木・祝)

今回会場には、～96店舗が出店。

今回は、昨年より5店舗多い39店舗が出

店し、横浜市からはフェリス女学院高校

またこの日、北海道美幌町、新潟県上越市、

三重県津市、兵庫県佐用町、____、宮崎

県都農町から、

■復興支援ブース協賛市町 一覧表

No.8 埼玉県松伏市

【正】

先月23日(金・祝)

今回会場には、～97店舗が出店。

今回は、昨年より5店舗多い40店舗が出

店し、横浜市からはフェリス女学院大学

またこの日、北海道美幌町、新潟県、三重

県津市、兵庫県佐用町、兵庫県新温泉町、

宮崎県都農町から、

■復興支援ブース協賛市町 一覧表

No.8 埼玉県松伏市

No.40 柴田町(特産品)

一体感のあるイベントとなりました

坂元☆ダイスキ 鎮魂祭



幻想的な雰囲気の中、心をひとつに

先月17日(土)、坂元中学校を会場に「坂元☆ダイスキ 鎮魂祭」が開催されました。

地区住民らで作る実行委員会が、大震災で亡くなられた方々への「鎮魂」と、住民が一丸となって、坂元地区の復興・再生を誓うことを目的に企画したこのイベント。昨年に続き2回目の開催となります。

開会にあたり、吉田和子実行委員長(下郷区)は「私たちにできることは、亡くなられた方々の分も明日に向かって頑張っていくこと」です。これからも地域の皆さんの心をつなぎ合えるイベントを続けていきたい」とあいさつし、イベントがスタート。

中浜小児童による「中浜神楽」、坂元小児童による「坂元おけさ」の披露や両校児童が心ひとつに合唱を行ったほか、「山元町の歌を作り隊」による町応援ソング「この町で」(広報やまもと9月号「やまもとホットニュース」参照)が披露され、会場内は一体感に包まれました。

また、ステージ上には、震災以降、町内被災者への継続的な支援を行うLOVE FOR NIPPONの協力により、同団体代表でキャンドルアーティストのキャンドル・ジュンさんが手がけた約100本のろうそくが灯され、とても温かみのある明かりが会場内を幻想的で雰囲気に包み込みました。

今回もイベントの締めくくりには、「犠牲となられた家族や友人に対する思い」「明日への希望」などのメッセージとともに、約50発の花火が打ち上げられ、それぞれの思いが色鮮やかな大輪の花となって、坂元の夜空を彩りました。



坂元の夜空に次々に咲く大輪の花

“歩いて”山元の「リンゴ」を堪能!!

復興ノルディックウォーキング～アップル編



真っ赤に色づいたリンゴ畑の間を颯爽と!

昨年11月11日(日)、山元ノルディックウォーカーズ主催による「復興ノルディックウォーキング!! IN やまもと～アップル編」が開催されました。

イチゴの時期に行われた昨年に続き2回目となる今回は、町のもう一つの特産品「リンゴ」のPRも兼ねてこの時期に行われたものです。

今回は、ソルトレイクシティオリンピック・クロスカン トリー競技に出場した工藤 博さん(仙台市)を講師に迎え、

町内外の愛好者参加のもと、真っ赤に色づいた「リンゴ」楽しみながら颯爽とウォーキングを楽しみました。

天候にも恵まれた当日は、ウォーキング途中、鷺足区の「永谷りんご園」で休憩。給水代わりにみずみずしいリンゴをみんなで味わいました。

町外から訪れた参加者からは、「本当においしいリンゴですね!たくさんいただきました!」「やまもとのリンゴが安全だとわかり、安心しました!」「真っ赤に実ったりんごを見ながら、爽快に歩くことができ、気分は最高です!」などの感想が聞かれ、多くの方がお土産用のリンゴを買い求めていました。

約2時間のウォーキング終了後には、昼食を食べながらそれぞれのサークルから活動を紹介しあうなど交流を深めたほか、またの再会を誓いあい終了しました。



完熟リンゴの味を満喫する参加者

町の復興応援隊！

全国からの派遣職員の皆さんを紹介します

町では、今年度、震災からの復興・再生に向けた膨大な事務事業に、迅速かつ的確に対応するため、北は北海道、南は宮崎県まで、45の自治体等から68人の職員の方々（12月5日現在）を「チーム山元」のメンバーに迎え、新たな町づくりに取り組んでいます。
このコーナーでは、新たなメンバーに加わった派遣職員の皆さんから「町に対する支援への思い」「派遣期間中の抱負」などを伺い、ご紹介いたします。

北海道新冠町 財務課税務グループ



やまおか よしき
山田 佳樹さん

派遣期間

12月1日

～平成25年3月31日

配属先 税務納税課

担当業務

住民税に関する業務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

このたび12月1日付で税務納税課に配属されました山田と申します。出身は、先月開催されましたふれあい産業祭でピーマンようかんなどの製品を販売していました北海道

新潟県上越市

税務課



かとう あゆむ
加藤 歩さん

派遣期間

12月1日

～平成25年3月31日

配属先 税務納税課

担当業務

個人の町民税・県民税の賦課および税額の変更に関する業務等

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

初めて山元町を訪れ、町内を自動車で案内していただいたときのことです。私はてっきり野原を走っているものと

頑張らしよう！
ともに手を携えて

きました。

これからは、6カ月という短い期間ではありますが、山元町の皆さんと心をともにして復興支援の少しでもお役に立てるよう努力してまいりますので、ご指導をよろしくお願ひします。

必ず、山元町は復興します！

東京都新宿区 子ども家庭課



たくもと たくま
二戸 卓磨さん

派遣期間

12月1日

～平成25年3月31日

配属先 被災者支援室

担当業務

被災者生活再建支援業務、民間賃貸住宅借上げ関連業務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

山元町に赴任して1カ月経ちますが、家屋や線路が流され、更地になった町を見てみると、未だに胸が痛みます。一方で、震災直後の町の写真と現在の風景を比較すると、ガレキの処理等が進んでいるのを見てとれ、着実に復興に

向かって歩んでいることを実感します。

私は苗字柄、東北出身と思われることが多々ありますが、東北地方とは縁もゆかりもありません。しかし、今回の派遣で山元町や町民の皆さんとご縁ができると考えており、町の復興に今後とも関わっていく所存です。

担当業務上、被災された方と接する機会が多く、身近なところで少しでも力になりたいと思っておりますので、気軽に話しかけてください！よろしくお願ひします。

兵庫県新温泉町 上下水道課



たかぎ ともひろ
高木 知宏さん

派遣期間

12月1日

～平成25年3月31日

配属先 震災復興企画課

担当業務

復興まちづくりに係る都市計画手続き等

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

このたび、兵庫県新温泉町

から派遣されました高木です。

復興支援については、昨年4月に自治労復興支援活動として名取市に行かせていただいたおり、今回兵庫県町村会を通じた山元町への派遣で2回目となります。

震災の状況はテレビ等で知っていました。山元町に来て実際に沿岸部の被災状況を見ると、改めて津波被害の恐ろしさを感じました。

業務内容は、各事業の調整および認可手続き等が主になります。まだわからないところが多く、周りの職員に助けてもらいながら仕事をしていきます。

4カ月と短い期間ですが、1日でも早く山元町が復興できるよう頑張っていきますので、よろしくお願ひします。

山口県山陽小野田市 総務部付



いしかわ ともあき
石川 智章さん

派遣期間

12月1日

～平成25年11月30日

配属先 まちづくり整備課

思っていたのですが、「この一帯は住宅地でした」と説明を受けたときの衝撃。私はこのことを今後ずっと忘れないと思います。
山元町はリングが特産物と聞きました。先日職場の方にいただいた食べてみましたが、甘くてみずみずしくて、本当に美味しいリングゴでした。今度里帰りするときにはお土産に買って帰ろうと思っています。

私の業務は個人住民税の賦課です。確定申告などで、町民の皆さんと直接接する機会も多くあるかと思っています。4カ月という短い期間ではありますが、精いっぱい頑張ります。どうぞよろしくお願ひします。

担当業務

建築営繕・建築行政関係業務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

山元町役場に派遣された1日目町内を見てまわったのですが、海と山に囲まれた町内の光景は山口県の片田舎で育った「私の故郷」とリンクし、何か懐かしい感情を抱きました。

一方で、海側の被災状況には言葉を失い、「日常」というものの脆弱性を痛感しました。役所に入り2年半と、行政職員としても建築技術者としてもまだまだ半人前であり、1年間という限られた期間ではあります。若さと元気で微力ながら「故郷」と「日常」を取り戻すためのお手伝いを精いっぱい努めさせていただきますので、よろしくお願ひします。

福岡県行橋市 産業振興部農政課



こばやし まさひろ
小堤 雅彦さん

千葉県長南町 総務課政策室



おざわ もとはる
小澤 元晴さん

派遣期間

12月1日

～平成25年5月31日

配属先 被災者支援室

担当業務

被災者支援に係る総合的な調整、義援金の交付、応急仮設住宅の入居事務に関する業務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

このたび、山元町でお世話になることとなりました。小澤元晴と申します。

私の住んでいる千葉県では、震災の影響で東京湾に近い地域においては液状化現象が発生し、マンホールが浮き上がったり、電柱が沈んだりしました。また、太平洋沿岸部では、津波の影響で浸水した箇所がありました。

しかしながら、山元町の被災状況を目の当たりにして驚かされるとともに、なんとも言えない悔しさがこみ上げて

派遣期間

12月1日

～平成25年3月31日

配属先 産業振興課

担当業務

復興交付金事業に伴うほ場整備の計画業務

支援に対する思い・派遣期間中の抱負など

被災地の報道等を耳にするたびに他人事ではないと感じており、自分には何ができるだろうかと思っていました。そこへ山元町から派遣の依頼がきていることを知り、自分でも少しはお役に立てるのではないだろうかと思ひ、12月からの派遣を希望しました。

派遣期間は4カ月と短いですが、地元の職員の方々、他の市町村からの派遣の方々、と力を合わせて精いっぱい頑張りたいと思います。そして、少しでも山元町の復旧・復興のお手伝いができれば幸いだと思ひます。

寒さも本番となってきました。皆さん、どうぞ体調を崩されませぬようご自愛ください。今年が皆さんにとって希望ある1年になることを心よりお祈りします。

元気やまもと21コーナー

第9回食育フェア

11月23日(金・祝)、保健センター前駐車場などを会場に、「災害に備える食」をメインテーマとした第9回食育フェアを開催し、防災関連食品の展示・試食を行いました。来場者のなかには、アルファ米やパンの缶詰など見たことはあるけど初めて食べるという方も多く見られ、皆さん展示品に興味深そうに手に取ったり、説明を聞いていました。



フジテレビ食育イベントの様子

このほかにも、当日はフジテレビの食育イベントも行われ、仙台放送のマスコミキャラクター「ジュニ君」が登場。参加した子どもたちは、「ジュニ君」とともに楽しみながら「食」の重要性を学びました。見て、食べて、体験したこの日、参加した大人も子どもも食育について考えるきっかけとなったようです。



健康チェックの様子



備蓄食品を前に熱心に質問する来場者

「食べ方変えてカラダも変わる」

「メタボ予防ヘルシークッキング教室」参加者募集!!

健康な体づくりには、毎日の食生活が重要です。メタボが気になる方、生活習慣病の改善を考えている方、自分の食習慣をチェックしてみませんか?
クッキング教室では、いつ、何を、どのくらい食べたらいのか、食の問題を解決するための方法を一緒に考えていきます。
男性の方の参加もお待ちしております。

日時 1月22日(火)
9時30分～13時

場所 保健センター
保健福祉課 健康推進班
栄養士まで



保育所給食人気のメニュー

「ごまネーズサラダ」

材料(2人分)

- ・芽ヒジキ(乾燥) 6g
- ・カニかま 2本
- ・大豆(水煮缶) 30g
- ・人参 30g
- ・ホウレン草 60g
- ・スキムミルク 5g
- ・マヨネーズ 大さじ2
- ・白味噌 小さじ1
- ・しょうゆ 小さじ1

- ①芽ヒジキはゆでて水気を切っておく。
- ②人参は線切りにしてゆで、水気を切る。
- ③ホウレン草はゆでて食べやすい長さに切る。
- ④カニかまは手で割いておく。
- ⑤Aと大豆(水煮缶)をボウルに入れて混ぜ合わせ、①～④の材料を入れて和える。

エネルギー 146kcal
タンパク質 5.5g
塩分 1.2g



ほうれんそう
緑黄色野菜の代表格。カロチンやビタミンC、鉄、亜鉛などが多く含まれ栄養価が高い。冬の露地ものは夏より栄養価が高くて甘みも増します。新商品のサラダほうれんそうは生でも食べられます。

このコーナーでは皆さんの健康や福祉に関する情報を紹介します

問い合わせ 保健福祉課 371113

内線 すこやか福祉班143 保険給付班147 健康推進班132

3歳児健診で虫歯のない子

(11月7日実施分)



牛橋
あかばね えいた
赤羽根 永大くん
(明さん)



磯
ねもと みう
根元 美羽ちゃん
(浩之さん)



大平
すずき はる
鈴木 瑠生ちゃん
(清隆さん)



高瀬
ひさち にこ
引地 虹心ちゃん
(邦弘さん)



下郷
よこやま たくみ
横山 匠くん
(孝之さん)

乳がん検診のお知らせ

下記日程で乳がん検診を行いますので、乳がん検診受診票の問診事項を記入のうえ、会場に直接お越しください。

■会場：保健センター

検診日	受付時間	対象地区	検診日	受付時間	対象地区
1月23日 (水)	8:30～ 9:00	大平	1月26日 (土)	8:30～ 9:00	高瀬
	9:00～ 9:30	八手庭・横山		9:00～ 9:30	中山
	10:00～10:30	鷺足		10:00～10:30	上平
	12:45～13:30	山寺		12:45～13:30	町
1月24日 (木)	8:30～ 9:30	山下	1月28日 (月)	8:30～ 9:30	花釜(43班～)
	10:00～10:30	小平		10:00～10:30	中浜
	12:45～13:30	合戦原・久保間		12:45～13:30	磯・新浜
1月25日 (金)	8:30～ 9:30	浅生原	1月29日 (火)	8:30～ 9:30	牛橋
	10:00～10:30	真庭		10:00～10:30	笠野
	12:45～13:30	下郷		12:45～13:30	療養所・花釜(0～42班)

■検査内容・検診料

- ・30～39歳：超音波検査 2,700円
(検診料5,985円のうち町補助3,285円)
- ・41～63歳：マンモグラフィ2方向 4,200円
(検診料8,085円のうち町補助3,885円)
- ・65歳以上：マンモグラフィ1方向 2,100円
(検診料4,725円のうち町補助2,625円)

※40歳以上の方は奇数年齢の方が対象になります

す(平成25年3月31日時点)。

※検診料を支払う受診者の方で、農協組合員世帯の方には200円の助成があります。
※医療費の一部負担金免除証明書が交付されている方は、検診料金の個人負担金が無料になりますのでお持ちください。なお、免除証明書の有効期限が切れている方は、り災証明書(半壊以上)をお持ちください。

保健福祉課 健康推進班



上下水道事業所からののお知らせ



東日本大震災に伴う災害復旧工事として、次の箇所で下水道工事を行っています。

工事の際には、通行制限等により大変ご不便をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

また、工事期間中は誘導員の指示に従っていただきますよう併せてお願いします。

なお、工事に関する詳しい内容等については、今後も広報や別途回覧等でお知らせします。



※工事の進捗や天候不良、施工条件等により工事期間が延長になる場合がありますのでご了承願います。

山元浄化センターの復旧状況

東日本大震災により、施設のいたる所が冠水・破損・流失・沈下等の甚大な被害を受け、震災直後から下水を簡易処理対応していましたが、現在は、1系から3系までである処理施設のうち1施設が復旧しており、正常な汚水処理をしています。

また、被災した電気室・制御室についても復旧が進み、

今月からは汚泥脱水機が稼働し、汚泥を処理しています。

今後は、津波による被害を最小限にし、被災しても迅速に復旧できるよう、電気室・制御室・管理棟等の主要施設の防水対策を施し、すべての施設の稼働に向け復旧工事が行われます。

問 上下水道事業所 施設班 ☎37-1120 (内線254)

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

同時に、坂元村青年学校写真展示や「日本の歌コンサート」も行われ、時間を惜しむ



カルメ焼きに挑戦

「特別授業」で
地域と交流
11月18日(日)、坂元中学校を会場に「やまもと楽校」が開催されました。
町内の小中学校教職員の方々がボランティアの講師となつて、百人一首大会、折り紙ツリーづくりなどの工作、カルメ焼きなどの化学実験、フラメンコ踊りなど13のバラエティに富んだ「特別授業」が行われました。

このミニコンサートは、町



素敵な音色にうっとり

町内の音楽愛好家の方々にご出演いただき実施しているもので、10月7日(日)に引き続き2回目の開催となります。
当日会場では、手づくり楽器での演奏や何種類ものハーモニカを自在に操る演奏、童謡からブルースまでジャンルを超えた様々な演奏などを堪能することができます。

町内の音楽愛好家の方々にご出演いただき実施しているもので、10月7日(日)に引き続き2回目の開催となります。

町内の音楽愛好家の方々にご出演いただき実施しているもので、10月7日(日)に引き続き2回目の開催となります。

「第4回山元町の魅力発見」作品募集

“山元町の魅力”を
作品にしてみませんか？

「すばらしいやまもとを創る協議会」では、町の魅力を表現した作品を下記により募集します。

応募作品 絵画・写真・標語など

応募資格 どなたでも

締め切り 1月21日(月)

応募方法 応募用紙(両公民館に設置)に必要事項を記入し、作品を中央公民館まで提出してください。町内小・中学校、支援学校には別に配付します。

表彰 審査を行い、最優秀賞、優秀賞を表彰します。入賞作品は、中央公民館に展示します。

その他 応募作品は原則としてお返ししません。

※著作権はすばらしいやまもとを創る協議会へ帰属します。

問 生涯学習課

お待ちしています。
問 生涯学習課
新春俳句大会(復興祈願大会)参加者募集
日時 1月27日(日)10時～
会場 坂元公民館(2階)会議室
兼題 「春時雨」「臘梅(唐梅)」
選者 遠藤秋尾先生(前宮城県ホトトギス会会長)

投票料 1人1000円
(投句は1人5句まで)
申し込み 坂元公民館、中央公民館に備え付けの応募用紙に投句料を添えて、1月10日(木)までに各公民館にお申し込みください。
※どなたでも参加できます。
主催 若菜俳句会
後援 山元町坂元公民館
事務局 岩佐輝男
坂元公民館 ☎38-0415
中央公民館 ☎37-5116

お問い合わせ
生涯学習課 中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム 歴史民俗資料館 37-0040
体育文化センター 休館中 深山山麓少年の森 37-3150
坂元公民館 38-0415

いつでも どこでも だれでも 生涯学習コーナー

お問い合わせ
生涯学習課 中央公民館 37-5116
勤労青少年ホーム 歴史民俗資料館 37-0040
体育文化センター 休館中 深山山麓少年の森 37-3150
坂元公民館 38-0415

年金情報



新成人の皆さんおめでとうございます！

◇20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

◇国民年金(基礎年金)3つのメリット

- 1 老後を支えます(老齢基礎年金)
- 2 病気やけがで障害の状態になったときに支えます(障害基礎年金)
- 3 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます(遺族基礎年金)

◇世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

◇「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は、【学生納付特例制度】(学生のみ)、【若年者納付猶予制度】(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校、専修学校及び各種学校(就業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。しかし、収入を得られるようになり、保険料の納付が可能となった時に「追納制度」をご利用いただければ、将来受け取る年金を増額することができます。

町民生活課 ☎37-1112 / 坂元支所 ☎38-0301
 山台南年金事務所 ☎022-246-5114

岩沼市都市計画決定に伴う縦覧のお知らせ

この施設に関して、都市計画(案)を左記のとおり縦覧に供しますので、お知らせします。

縦覧期間および時間
 1月7日(月)～21日(月)
 8時30分～17時15分
 ※土、日、祝日を除く

縦覧場所 町民生活課
 衛生処理組合業務課
 衛生処理組合業務課
 衛生処理課 生活班

☎37-1112 (内線121)
 町民生活課 生活班

仙台法務局からのお知らせ

仙台法務局では、東日本大震災からの復興推進事業として、昨年12月1日から平成25年3月15日までの間、山寺地区および浅生原地区において街区単位(道路、河川等で区割りされた単位)で土地の測量を行い、登記所備え付け地図の修正作業を実施しています。

本修正作業に関するお問い合わせは次までお願いいたします。

仙台法務局 不動産登記部門復興事業推進班
 ☎022-2225-5662

無料法律相談 開催中！

山元司法書士相談センターでは、司法書士が無料で法律相談に応じています。ぜひ、ご利用ください。

相談日時 毎週月～土曜日

(祝日を除く、13時30分～16時30分)
場所 山元司法書士相談センター(山元町山寺字山下89番地)
 ※予約優先となります。
 ☎37-5901
 山元司法書士相談センター



おしらせ

被災写真展示場 一時休館のお知らせ

町内で回収された被災写真の展示をふるさと伝承館で行っていますが、被災写真等の整理および棚卸作業のため、今月21日(月)から2月22日(金)まで休館します。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、ふるさと伝承館の施設は通常どおりご利用いただけます。

☎37-1111 (内線470)
 (役場総務課内)
 思い出し回収事業担当

ハローワーク仙台による巡回相談

ハローワーク仙台では、町内で下記のとおり巡回相談を実施していますので、どうぞお気軽にご利用ください。

求人情報の提供や職業紹介など、仕事探しに関するさまざまなご相談をお受けしていますので、気軽にご利用ください。

■対象となる方

東日本大震災により被災し、町内の仮設住宅等にお住まいの方

■巡回相談の内容

- 初めてハローワークを利用する方については、ハローワークに登録(求職登録)することができます。
- お仕事探しに関するさまざまなご相談をすることができます。
- ハローワーク仙台が毎日発行している「求人ホットニュース」をはじめとした新着の求人情報をお持ちします。
- 応募したい求人が見つかった場合には、その場で求人先に連絡して紹介します。

■巡回相談スケジュール

浅生原東田仮設住宅集会所および中山熊野堂仮設住宅集会所については、12月末をもって終了しました。今月からは、中央公民館および坂元支所において、毎週水曜日に巡回相談を実施します。

実施場所	日程	時間帯
中央公民館	1月9日(水) 1月16日(水) 1月23日(水)	10:30～12:00
坂元支所	1月9日(水) 1月16日(水) 1月23日(水) 1月30日(水)	13:00～14:30

☎ハローワーク仙台 計画職業紹介部門
 ☎022-299-8820

生活保護の相談窓口

日時 1月9日(水)
 1月23日(水)
 10時～15時

場所 役場飯庁舎1階
 第3相談室

※当日は、宮城県仙台保健福祉事務所の担当者が相談に応じます。

※前日まで左記にご予約ください。

☎37-1113 (内線145)
 保健福祉課
 すこやか福祉班

宮城県からののお知らせ 県外に避難している皆さんへ

宮城県は、東日本大震災により本県から他の都道府県に避難されている方を対象に、本県への帰郷支援に生かす目的でアンケートを実施します。

今月、宮城県から「みやぎ被災者生活支援ガイドブック(平成24年12月版)」と併せてアンケート用紙を送付する予定です。

調査結果については、避難元や避難先の都道府県、市区

町村などの行政機関と共有を図り、さらなる帰郷支援に努めたいと考えていますので、ぜひご協力をお願いいたします。

☎022-211-2408
 宮城県震災復興推進課

労働者・事業主の皆さん 職場のトラブル解決を労働局がお手伝いします！

宮城労働局では、個々の労働者と事業主との間のトラブル(個別労働関係紛争)を未然に防止し、紛争の迅速な解決を促進することを目的

として、各種制度を実施しています。

労働問題でお困りの場合は、総合労働相談コーナーをご利用ください。

☎0224-53-2154
 総合労働相談センター
 大原



東日本大震災に関する 裁判所の手続案内窓口

仙台地方・家庭・簡易裁判所では、無料で、各種裁判手続きを総合的に案内する震災対応総合窓口を仙台家庭・簡易裁判所庁舎内に設置しています。

■震災対応総合窓口
○来庁される方
仙台家庭・簡易裁判所
庁舎1階

※仙台市青葉区片平1-6-1
○電話される方
☎022-74516090

※いずれも月々金(祝日、年末年始を除く)、9時～17時

※電話がつかない場合は、しばらくお待ちいただくか、最寄りの裁判所の代表電話におかけください。
☎仙台地方・家庭裁判所・仙台簡易裁判所
☎022-2224165

運転免許証の日曜窓口

■日時 1月20日(日)
2月3日(日)
■受付 8時30分～9時30分

13時～14時
☎0224530111
※仙南運転免許センター
免許係

募集

体育文化センター 臨時職員募集

2月1日からの体育文化センター再開に伴い、臨時職員を募集します。
募集人員 6人程度
①施設管理員 6人程度
②施設清掃員 1人

任用期間 2月1日～3月31日
応募資格等 18歳以上の町内に住所を有する方で、次の事項に該当する方

①土・日、夜間勤務可能な方
②清掃業務が可能な方
勤務地 体育文化センター
賃金および勤務時間
①日額5400円(日中勤務)時給 740円(夜間勤務)時給 740円(日中4時間、週2日程度)
※労災保険加入
受付期間 1月7日(月)～18日(金)、8時30分～17時(土・日・祝日除く)
※郵送の場合は、1月18日到着分まで有効
選考方法 書類審査および面接(1月中)により選考します。
※詳細は申し込み時
☎生涯学習課
375116

③土・日、夜間勤務可能な方
④清掃業務が可能な方
勤務地 体育文化センター
賃金および勤務時間
①日額5400円(日中勤務)時給 740円(夜間勤務)時給 740円(日中4時間、週2日程度)
※労災保険加入
受付期間 1月7日(月)～18日(金)、8時30分～17時(土・日・祝日除く)
※郵送の場合は、1月18日到着分まで有効
選考方法 書類審査および面接(1月中)により選考します。
※詳細は申し込み時
☎生涯学習課
375116

放送大学4月生募集

放送大学では、平成25年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。
放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。
働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。15歳以上の方なら、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。
18歳以上の大学入学資格

宮城県の最低賃金が変わりました

宮城県最低賃金は、県内の事業所で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等含む)に適用されます。

最低賃金	時間額	効力発生日
	685円	平成24年10月19日

○次の業種に該当する事業場で働く労働者には、以下の産業別最低賃金が適用されます。

産業別最低賃金	時間額	効力発生日
鉄鋼業	788円	平成24年12月15日
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	749円	
自動車小売業	754円	

【注意】

- 次に掲げる賃金は、最低賃金の計算には含まれません。
○精皆勤手当 ○通勤手当 ○家族手当
○賞与等 ○時間外・休日・深夜手当
- 日給者・月給者・歩合給者等の賃金については、1時間あたりの賃金額が最低賃金の時間額を下回ってはけません。

☎宮城労働局労働基準部賃金室 ☎022-299-8841
仙台労働基準監督署 ☎022-299-9075

上級救命講習会 受講者募集

救命に必要な応急手当(心肺蘇生法やAEDの使用)方法、傷病者の管理・搬送方法、外傷の手当・止血法など)の講習を行います。
なお、今回心肺蘇生法の内

岩沼市民会館

けんみん1000円
コンサート天満敦子
ヴァイオリニストサイタル
日時 1月26日(土)
15時開演(開場14時30分)
会場 大ホール
料金 全席指定、一般1000円
※当日券2000円増し
☎岩沼市民会館
233450

えすこホール

古今亭志ん輔独演会
えすこ寄席2013
日時 2月16日(土)
14時開演(開場13時30分)
会場 平土間ホール
料金 椅子指定席2000円、
料金 自由席1700円
※当日券500円増し
※未就学児のご入場はできません。
☎えすこホール
0224523004

イベント

農家の年中行事案内 「農家の餅料理」

皆さんで、さまざまな餅料理を楽しく体験しましょう。
日時 1月27日(日)
10時～13時
場所 真庭区民会館
その他
参加料 大人 500円
子ども 300円

・調理体験などがあります。
エプロンなどをご持参ください。
申し込み
ハガキに住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、左記あてに1月20日(日)までお申し込みください。
〒989-2203
山元町浅生原下宮前
76-170
☎山元町民会館
372273

税金情報

今月は町県民税(第4期)と国民健康保険税(第7期)の納期限です。
忘れずに1月31日(木)までに納入しましょう!
納税は、便利・安全・確実な口座振替で!

■平成25年度 固定資産税償却資産申告のお知らせ

固定資産税の償却資産とは会社や個人で工場、商店および農業などの事業をしている方が使っている次の要件を満たす資産をいい、該当する資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の所有状況を1月31日まで申告しなければなりません。
償却資産の要件

- 土地および家屋以外の事業用に使うことができる資産であること。
- その減価償却額または減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要な経費に算入されるもののうち、その取得価格が小額である資産(※1)以外のもの。(法人税または所得税がかからない方が所有するものを含みます)
- 鉱業権、漁業権、特許権その他の無形減価償却資産でないこと。
- 自動車税や軽自動車税の対象となる自動車や軽自動車等でないこと。

※1 耐用年数1年未満またはその取得金額が10万円未満の減価償却資産で法人税法等の規定により一時に損金に算入するもの。また、20万円未満の減価償却資産で法人税法等の規定により事業年度ごとに一括して3年間で償却を行うことを選択したもの。

◇申告期限 平成25年1月31日(木)

◇申告場所 税務納税課

■東日本大震災に係る代替償却資産特例

東日本大震災により滅失し、または損壊した償却資産(被災償却資産)の所有者の方が、平成28年3月31日までの間に、当該被災償却資産に代わるものと認められる償却資産を取得、または当該被災償却資産を改良した場合、当該取得、または改良された部分にあたる償却資産について、取得または改良の翌年から4年度分に限り、課税標準額を2分の1に軽減します。(地方税法附則第56条第12項)

この特例の適用を受けようとする場合は、通常の「固定資産税償却資産の申告」とは別に申告が必要となります。詳細等につきましては、山元町ホームページをご確認ください。また、税務納税課 課税班までお問い合わせください。

☎税務納税課 課税班 ☎37-1114(内線153・154)

仙台南税務署からのお知らせ

平成24年分所得税などの確定申告

■申告会場

仙台南税務署では、仙台北税務署および仙台中税務署とともに3署合同の『確定申告センター』をTICビルおよびアズテックミュージアムの2カ所に開設し、申告書の作成相談・受付を行います。

2カ所いずれかの確定申告センターをご利用いただけますが、仙台南税務署、仙台北税務署および仙台中税務署には、確定申告書作成会場を設置しませんのでご注意ください。

なお、作成が済んでいる確定申告書については、各税務署においても受付します(土・日・祝日を除く)。

○確定申告センター開設場所

- 1 TICビル3・4階・仙台市青葉区一番町4-9-18
- 2 アズテックミュージアム
・仙台市太白区中田町杉の下18

【注】TICビルには駐車場がありません。また、アズテックミュージアムの駐車可能台数には限りがありますので、会場まで公共交通機関等のご利用をお願いします。

○開設期間 平成25年2月4日(月)～3月15日(金)
(土・日・祝日を除きます)

※ただし、2月24日と3月3日の日曜日は開設します。
○受付時間 9時～16時

■国税庁のホームページ

『確定申告書等作成コーナー』をご利用ください

国税庁のホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額などを入力するだけで、簡単に確定申告書を作成することができます。作成した確定申告書は【電子申告(e-Tax)】により提出することができるほか、印刷して書面で提出することもできます。

所得税の確定申告書を「電子申告(e-Tax)」により提出すると、①最高3,000円の税額控除(平成19～23年分の確定申告で控除を受けた場合を除きます)、②源泉徴収票や医療費領収書などの添付書類の提出が省略できる、③還付金の支払いが早くなるなどのメリットがありますので、ぜひご利用ください。

また、平成24年分から贈与税の確定申告についても、「電子申告(e-Tax)」がご利用いただけます。

なお、「電子申告(e-Tax)」を利用する際には、電子証明書の取得などの事前準備が必要です。詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

■所得税の還付申告はお早めに

次の場合などには、税務署に確定申告をすることにより、給与などから源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

①東日本大震災により住宅や家財などに損害を受けた方

【必要書類】

源泉徴収票、被害を受けた資産の取得時期・取得価格・修繕費・取壊し費用・除去費用などが分かるもの、被害を受けた資産について受け取った地震保険金などの金額が分かるもの、市町村から交付を受けたり災証明書など

②東日本大震災に係る雑損控除を前年分までに申告し、平成24年分に繰り越した雑損失がある方

【必要書類】

源泉徴収票、前年分の確定申告書の控、損害額の計算書の控、更正通知書など

③多額の医療費を支払った方

【必要書類】

源泉徴収票、医療費の領収書など

④マイホームを住宅ローンなどで取得した方

【必要書類】

源泉徴収票、家屋および敷地等の請負(売買)契約書の写し、住民票の写し、家屋および敷地等の登記事項証明書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書など

⑤年の途中で退職し、再就職していない方

【必要書類】

源泉徴収票、退職後に支払った社会保険料(健康保険や国民年金など)がわかるもの、生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書など

☆電話相談をご利用ください☆

所得金額や税額の計算の仕方など、確定申告に関するご不明な点は、「電話相談センター」にお問い合わせください。

◇電話相談センター ☎022-306-8001
(音声案内のガイダンスに従ってください)

☎ 仙台南税務署 ☎022-306-8001

平成24年分所得申告相談日程

平成24年分(平成24年1月1日～12月31日)の所得申告が始まります。町では下記の日程で申告相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

- 午前の時間帯は、指定している地区の方のみ受付します。
- 指定日に都合の悪い方は午後の時間帯にご来場ください。
- 仮設住宅に入居または一時的に避難されている方で住民票を異動していない方は震災前の行政区の日程で申告してください。
- 住民票を異動されている方は、平成25年1月1日に住民票を置いている市町村で申告してください。なお、平成25年度の住民税についても平成25年1月1日に住民票を置いている市町村より課税になります。

【受付時間】 9時～11時30分(指定地区のみ)・13時～15時30分(全地区対象)

■平成25年2月

日	曜日	地 区	会 場
15	金	中山・上平	坂元支所 会議室 (3階)
18	月	真庭	
19	火	下郷	
20	水	磯・久保間	
21	木	中浜	
22	金	町	
25	月	機器搬入等により申告相談は 実施していません。	
26	火	牛橋	中央公民館 大ホール (2階)
27	水	笠野・新浜	
28	木	花釜 ※名字が「あ行～た行」で 始まる世帯の方	

※譲渡所得申告・贈与税申告・消費税申告等は、直接、税務署主催の確定申告書作成会場で申告してください。

※インフルエンザ等の感染予防のため、マスク等の着用にご協力願います。

※税務納税課事務室内での申告は受付できませんので、必ず申告会場で申告してください。

※3月3日(日)の日曜申告相談については、事前予約の方のみの受付となります。平日、相談に来られない方を対象としていますので、詳細については、別途配布の「町県民税申告のお知らせ」を参照願います。

※3月15日(金)の申告相談は、混雑が予想されますので早めに申告相談してください。

【雑損控除を申告された方へ】

東日本大震災に関する雑損控除を受けられた方で、平成24年分に繰り越す損失がある方は確定申告が必要になりますので忘れることのないようにご注意ください。

※平成22年分確定申告とは別に、『平成23年度町民税・県民税雑損控除申告書』を提出されている方で、同申告書内の【1 東日本大震災に係る雑損控除の特例の適用】にて【適用を受けない(24年度分に適用)】を選択された方は町県民税についても確定申告と別途申告が必要になるのでご注意ください。

☎ 税務納税課 ☎37-1114(内線151・152)

■平成25年3月

日	曜日	地 区	会 場
1	金	花釜 ※名字が「な行～わ行」で始まる世帯の方	中央公民館 大ホール (2階)
3	日	日曜申告 (事前予約の方のみ受付)	
4	月	大平	
5	火	横山	
6	水	八手庭・鷲足	
7	木	山下	
8	金	浅生原	
11	月	高瀬	
12	火	山寺	
13	水	小平・合戦原・療養所	
14	木	全地区	
15	金	全地区	

休日急患当番医

診療時間 9時～17時

※休日における当番医は、急患患者の医療業務のみを目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認のうえ受診してください。

1/6 (日) ◆氏家医院(亶理町) ☎34-1320
◆松ヶ丘歯科医院(岩沼市) ☎24-3788

1/13 (日) ◆亶理整形外科(亶理町) ☎34-5303
◆齊藤歯科医院(亶理町) ☎34-8241
◆名取中央クリニック(歯科)(名取市) ☎022-382-6231

1/14 (月・祝) ◆大友医院ヒロミ小児科(亶理町) ☎34-3204
◆遠藤歯科医院(岩沼市) ☎24-2598

1/20 (日) ◆山形外科医院(亶理町) ☎34-3171
◆鈴木歯科医院(名取市) ☎022-383-5711
◆いの歯科(山元町) ☎38-1887

1/27 (日) ◆菊地内科医院(山元町) ☎37-3300
◆山田歯科医院(岩沼市) ☎22-3229

2/3 (日) ◆板橋胃腸科肛門科(亶理町) ☎34-8911
◆きくち歯科(亶理町) ☎34-0644
◆たかとき歯科医院(名取市) ☎022-384-8841

2/10 (日) ◆柿沼循環器科(亶理町) ☎32-2871
◆竹の里歯科・矯正科クリニック(岩沼市) ☎23-4120

2/11 (月・祝) ◆佐藤外科内科(亶理町) ☎34-1251
◆塚辺歯科医院(岩沼市) ☎24-2211
◆ライフタウン歯科クリニック(名取市) ☎022-386-1825

注)疾患や年齢等によっては対応できない場合がありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

☎保健福祉課 健康推進班
☎37-1113(内線132・133)

実施場所:保健センター

事業名	月 日	対象者等	受付時間
母子・成人関係	母子手帳交付	1月21日(月) 2月 4日(月)	山元町に住所のある 妊婦 9:30 ～10:00
	3～4カ月児健診	2月 6日(水)	平成24年9月6日 ～11月6日生まれ 13:00 ～13:20
	1歳1カ月～ 2カ月児健診	2月 6日(水)	平成23年12月 ～24年1月生まれ 12:00 ～12:20
	幼児歯科健診	1月17日(木)	平成22年7月 ～9月生まれ 12:45 ～13:00

実施場所:松村クリニック(坂元)

事業名	月 日	対象者等	受付時間
MR(麻しん・風しん) ワクチン・第1期	1月15日(火)	生後12カ月 ～24カ月未満	13:00 ～14:00
希望者は接種日の1週間前まで保健福祉課に電話で予約が必要です			

水道休日当番

1/6 (日) ◆株クリワダ ☎37-0013
1/13 (日) ◆街佐藤設備 ☎37-4165
1/14 (月・祝) ◆街佐藤設備 ☎37-4165
1/20 (日) ◆街針生設備工業 ☎37-2452
1/27 (日) ◆株松村工業所 ☎38-0558
2/3 (日) ◆株ヤマムラ ☎38-0150
2/10 (日) ◆街阿部ホームサービス ☎37-3469
2/11 (月・祝)

複数の修理が入っている場合はすぐに対応できないことがありますので、ご了承ください。

☎上下水道事業所 施設班
☎37-1120

赤ちゃんの写真大募集!!

このコーナーに自慢のお子さん・お孫さんの写真を掲載してみませんか?

○町内にお住まいで1歳未満であればOKです。なお、平成23年3月11日から平成24年4月30日までに1歳のお誕生日を迎えたお子さんについても掲載が可能です。

○お気に入りの写真をご持参ください。

○メールでの申し込みでもOKです! ※ご両親の氏名、お子さんの氏名・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージを記入のうえ、写真を添付してお申し込みください。

(注)画像が粗くなりますので、携帯電話で撮影したものはご遠慮ください。

☎・申 総務課 総務班
☎37-1111(内線218)
メールアドレス
info@town.yamamoto.miyagi.jp

1 日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31
... ..

情報局やまもと

Information

1月15日から2月14日まで

2 日 月 火 水 木 金 土
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28
... ..

今月の相談

- ◆ 青少年相談 1月21日(月)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆ 登記相談 2月12日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆ 消費生活相談 2月13日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談
※水曜日を除く、平日9時～16時にも相談できます

- ◆ 行政苦情相談 2月8日(金)
国や県、町などが行っている仕事についての要望や苦情相談
- ◆ 生活相談 1月16日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆ 人権相談 1月17日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆ 年金相談 2月14日(木)
国民年金、厚生年金など年金に関する相談

場所 役場仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13時～15時 ☎町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線121)

- ◆ 健康相談 2月4日(月) 13時30分～16時
生活習慣予防を中心に、健康づくりに関すること、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ 育児相談 2月4日(月) 10時～11時30分
育児相談にあわせて臨床心理士による発達相談を行います。希望者は事前に電話で申し込みください。(発達相談は年4回実施予定です)
- ◆ 精神保健相談 2月1日(金) 10時～11時30分
心の悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113(内線131)

※相談者が重複するとお待ちいただく場合がありますので、事前の電話予約が便利です。

連載 消費生活・これだけは知っておこう!

第65回「冬の味覚・カニなどの魚介類の送り付け商法に気を付けて!!」

カニなどの魚介類の美味しい季節ですが、「カニは好きか?」などと電話があり、強引に契約をさせられてしまったり、断ったはずなのに商品が届いたりするという事案が起こっています。カニ以外にもエビやホタテ貝などの同様の相談が見られます。

あいまいなやり取りに乗じて、勝手に商品を送りつけてくる手口です。このような場合、受け取ることもお金を支払う必要もありません。

もし、覚えのない商品が届いたら家族に確認するようにしましょう。また、高齢の方やひとり暮らしの方の場合、家族や支援の方が注意してあげてください。

☎町民生活課 生活班 ☎37-1112(内線123)
役場消費生活相談窓口 水曜日を除く、平日9時～16時

りんごラジオ

毎日放送中!

FM 80.7MHz

放送時間

・月～金: 8時～18時
・土～日: 10時～16時

※9時・12時・17時に町の情報をお知らせいたします。

☎0223-29-4772

ringoradio@gmail.com

情報をお待ちしています。
どしどしお寄せください!

人口の動き

11月末現在【前月比】

世帯 4,756戸【△13戸】

男 6,778 (15)人【△7人】

女 7,039 (29)人【△29人】

合計 13,817 (44)人【△36人】

出生 8人 転入 20人
死亡 13人 転出 51人
婚姻 5件 △：減少

※平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により、外国人住民も住民基本台帳の記載対象となりました。上記()内は、うち外国人住民の値となります。

宮崎県「若人の絆！復興支援事業」

太陽の国から元気を届けに！



先月8日(土)、「太陽と緑の国」宮崎県の高校生が町内各仮設住宅を訪れ、入居者に鉢植えの花を贈りました。

この取り組みは、宮崎県が今年度実施している「若人の絆！復興支援事業」の一環で、仮設住宅での不自由な生活を余儀なくされている入居者の心を癒そうと、実施されたものです。

当日は、宮崎県内16の高校等(宮崎大宮、高千穂、延岡商業、延岡工業、延岡青朋、延岡星雲、門川、延岡、富島、日向、日向工業、都農、高原の各高校、五ヶ瀬中等教育学校、みやざき中央、みなみのかげ支援学校)生徒22人が参加。4班に分かれて町内仮設住宅入居者約950世帯に、太陽のようにまぶしい笑顔といたわりの言葉とともに、同県内7つの農業高校(高千穂、門川、高鍋農業、宮崎農業、都城農業、高原、日南振徳)で大切に育てられた色鮮やかなシクラメンの鉢植えを手渡していました。

遠方からの心温まる贈り物に、入居者からは「ありがたい」「とてもうれしい」などの感謝の声がかかれ、そのおれにと、折り紙で作った

た人形や手作りのパッチワークなどを生徒に手渡す姿も見られました。



各所で入居者との交流が行われました

ナガワ仙台工場内仮設住宅の井川妙子さんは、「子どもたちの天使のような笑顔に、すさんだ心が癒されました。これから、この花を大切に育てていきます」と涙ぐみながら感謝の気持ちを話していました。

また、この日は、宮崎県高校文化連盟から委託された8人の高校生が同行して取材を実施。参加した宮崎大宮高校の戸高浩太郎さんは「今日取材した内容をもとに今後新聞を作成し、山元町の現状や仮設住宅入居者の声を県内約60の高校に伝えていきたい」と意気込みを話してくれました。配布終了後、延岡商



宮崎県の若人との新たな絆が育まれました

宮崎県の皆さん、心温まるご支援、本当にありがとうございます！

業高校2年の岸良朱音さんは「今回仮設住宅を訪問して、被災された方に話を聞き、人とのつながり、復興を折る人の思いなど、いろいろな気持ちに気づくことができました。この気持ちを宮崎に持ち帰り、できる限りたくさんの人に伝えていきたいです」と達成感にあふれた表情で話していました。なお、「若人の絆！復興支援事業」は、今回を含め今後3年間、続けられるとのこと。

編集・発行/山元町役場総務課

〒989-2292 宮城県亘理郡山元町浅生原字作田山32 ☎0223-37-1111

ホームページアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp>

携帯サイトアドレス <http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/k>

eメールアドレス info@town.yamamoto.miyagi.jp

この「広報やまもと」は1部当たり約37円です。

印刷所/ベナントコーポレーション ☎022-384-4547



QRコード読みとり機能付きのカメラ付携帯電話で左記のコードを読みとると簡単にサイトにアクセスできます。

2013 No.398

広報やまもと1月号

28